

仏にCNT設備

アルケマ

植物由来原料 11年めど年産400ト

アルケマはこのほど、仏・ピレネー＝アトランティック県モンに年産400ト規模のカーボンナノチューブ（CNT）パイロットプラントを建設することを決めた。バイオベースの原料を使った初のCNTプラントになるとしている。

アルケマは08年からCNTの研究プロジェクトに着手しており、06年には仏ラックに年20ト規模の生産能力を有するパイロットプラントを開設。多層CNT「グラフィストレンクス」を生産している。

新プラントの詳細は明らかでないが、既

る。同社はCNTの粉体以外にもCNTを加えた熱可塑性のベース配合品である「グラフィストレンクス マスターバッチ」も提供している。